



遠大勵志

県高総体(前期)終了

【岩手日報5/25、26、27記事より】

●陸上(北上総合運動公園陸上競技場)

【男子】★100m 1位 菊地琳太郎 10秒62

2位 高杉時史 10秒66

★400mリレー 1位 黒沢尻北 42秒52

(新田隼大・高杉時史・千葉晃誠・菊地琳太郎)

★200m 1位 高杉時史 21秒84

★110mH 1位 菊地琳太郎 14秒54

【大会新】

【菊地琳太郎(陸上、黒沢尻北3年)コメント】

先輩(同校2年の高杉時史)と練習の時から高め合ってきた。最後は負けたかと思ったが(ゴール後は勝利を確信し)人生で一番大きな声を出した。

★三段跳び 3位 千葉晃誠 13m94

★1600mリレー 3位 黒沢尻北 3分22秒75

★棒高跳び 4位 佐々木将吾 3m80

6位 藤田和樹 3m70

7位 箱崎翔大 3m70

★走り幅跳び 6位 千葉晃誠 6m57

★総合 3位 黒沢尻北 42点

★トラック 2位 黒沢尻北 33点

【女子】★走り高跳び 1位 八重樫澄佳 1m75

この記録は**県新、県高校新、大会新**

従来の記録は1989年東北地区大学で渡部富美子(東北学院大)、県選手権で触沢友吏子(大東中教)が出した1m73。高校記録は94年大会で佐々木和枝(盛岡南)が出した1m72。

八重樫(黒沢尻北)跳んだ県新

女子走り高跳び 30年ぶり更新

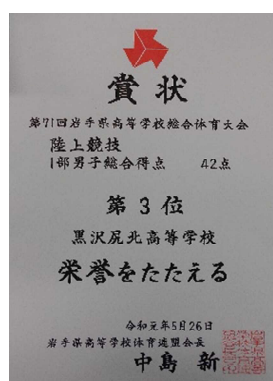
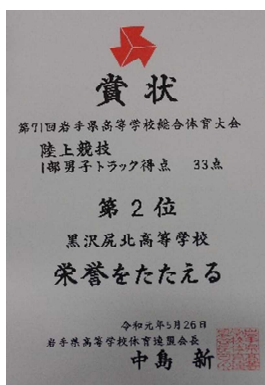
本県女子の走り高跳びの新たな歴史の扉が開いた。八重樫澄佳(黒沢尻北2年)が全国高校ランキング今季トップの1m75をマークして2連覇を飾り、狙っていた県記録も30年ぶりに更新した。思うような結果が出さなかった昨季を乗り越えたヒロインは「コンディションも良くやっと跳べた」と充実感を漂わせた。

1m65を成功して優勝が決まり、その後は記録に注目が集まった。狙いを定めていた1m75。1回目は失敗したものの「高さに怖さはなく跳べそうだと思っていた」。2回目は気後れすることなくスムーズな助走から力強く踏み切る。ふわりと浮いた体をしなやかに反らせて成功した。陸上専門誌の高校ランキングによると、24日現在でトップに立つ快挙。場内の大歓声に包まれながら喜びを爆発させた。

1m75の成功は自信の殻を破った瞬間だった。北上中時代に1m69の県中学校新をマークした実力者。しかし、全国中学校大会は9位と不本意な結果に終わった。

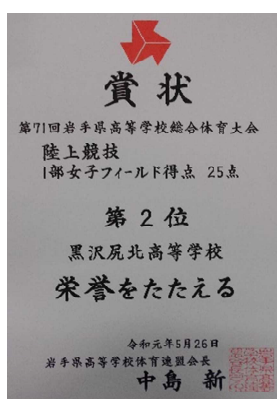
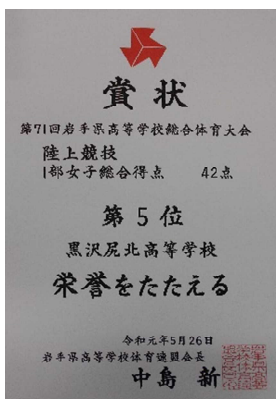
その後はけがのため満足に練習を積めず、不安を残したまま迎えた高校1年目のシーズン。順調に勝ち上がり東海インターハイに出場した。しかし、シーズンベストは1m68。自分の壁を越えられず、不完全燃焼の1年だった。

昨冬はけがに注意を払いながら練習メニューを確実に消化。心身ともにたくましく成長を遂げ、自信を持って今季を迎えた。八重樫は「さらに上を目指していくしかない」と気合を入れ直し、さらなる飛躍を誓った。



- ★棒高跳び 1位 浅沼沙紀 3m00
7位 齊籐菜月 2m10
- ★やり投げ 2位 金濱凜 38m01
- ★三段跳び 3位 金濱凜 11m09
- ★ハンマー投げ 3位 菅原聖菜 40m32
- ★5000m競歩 3位 柴田ひなの 28分35秒20
- ★100mH 4位 八重樫澄佳 15秒49
6位 八重樫叶子 15秒73
- ★400mH 4位 八重樫叶子 1分04秒01
6位 小川夏子 1分04秒95
- ★1600mリレー 4位 黒沢尻北 4分03秒06
(小川、八重樫、高橋、八重樫)
- ★400mリレー 7位 黒沢尻北 50秒67
(伊藤、津田、小野、八重樫)
- ★400m 6位 小川夏子 1分00秒07
- ★七種競技 6位 津田奈朋 2912点
7位 小野真優菜 2843点

★総合 5位 黒沢尻北 42点
★フィールド 2位 黒沢尻北 25点



●剣道(岩手県営武道館)

- 【男子団体】予選リーグ A ブロック
盛岡南1勝、黒沢尻北1敗
- 【女子団体】予選リーグ C ブロック
千厩2勝、黒沢尻北1勝1敗、岩手女子2敗

●バレーボール(花巻市総合体育館)

- 【男子】 2回戦 黒沢尻北 0 - 2 盛岡第四
- 【女子】 1回戦 黒沢尻北 2 - 0 山田
2回戦 黒沢尻北 2 - 0 一関第二
3回戦 黒沢尻北 2 - 0 盛岡南
準々決勝 黒沢尻北 0 - 2 盛岡誠桜

【ベスト8】

●卓球(奥州市総合体育館)

- 【男子】 1回戦 黒沢尻北 3 - 0 宮古北
2回戦 黒沢尻北 2 - 3 一関一
- 【女子】 1回戦 黒沢尻北 0 - 3 一戸・福岡工業

●ラグビー(八幡平市ラグビー場)

- 1回戦 黒沢尻北 34 - 7 不来方、盛岡南、花巻東
(前半17 - 7、後半17 - 0)
- 準決勝 黒沢尻北 37 - 12 盛岡工業
(前半17 - 0、後半20 - 12)
- 決勝 黒沢尻北 10 - 19 黒沢尻工業
(前半10 - 12、後半0 - 7)

【準優勝】

3年ぶりの優勝に燃える黒沢尻北は前半、PGなどでリードしたが、後半は得点を奪えず、頂点に届かなかった。CTB 山田大晟主将(3年)は「終盤に足が止まってしまった」と悔しさをにじませた。バックスの攻撃のスピードが光り、山田主将が前半にトライを挙げた。しかし、その後は黒沢尻工の激しいティフェンスをかいぐれなかった。小田島康人監督は「コンタクトプレーの部分で黒沢尻工の底力を見せつけられた」と振り返った。山田主将は「モールの力強さとバックス一人一人のスキルを磨きたい」と巻き返しを誓った。

●サッカー(一関陸上競技場)

- 【男子】 1回戦 黒沢尻北 9 - 0 久慈東
(小川和人2点、渡邊巧馬2点、平野聖空2点、千田陵太1点、八重樫蓮1点、菊池俊介1点)
- 2回戦 黒沢尻北 2 - 0 大槌・山田
(武田智樹1点、オウンゴール1点)
- 3回戦 黒沢尻北 1 - 5 不来方 【ベスト16】
(八重樫蓮1点)

●弓道(岩手県営武道館弓道場)

- 【男子】団体予選 黒沢尻北 40射18中(予選敗退)
- 【女子】団体予選 黒沢尻北 40射12中(予選敗退)
- 【男子個人】 第2位 照井幡人(3 - 4)

本校男子弓道部創部初めての
インターハイ出場



高総体前期、参加した各部分は悔いのないように勝利のために一生懸命に競技に取り組んでくれました。お疲れ様でした。

- ・インターハイ出場 = 弓道部男子個人
- ・準優勝 = ラグビー、陸上男子トラック、陸上女子フィールド
- ・3位 = 陸上男子総合
- ・東北大会出場 = ラグビー部、陸上男女23名
- ・ベスト8 = バレーボール女子
- ・ベスト16 = サッカー一部

引退した3年生は、次は自分の進路実現のために切り替えて頑張りましょう！！

